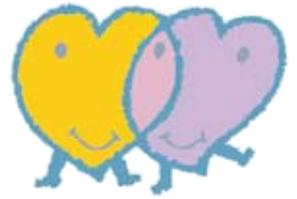


ハートフル

かみす



● Mar.2011 ●
Vol.15



PHOTO

1年の除災・招福・大漁・豊年を祈願し、
節分の日には豆まきが行われ、福を求めて
大勢の人々が集まりました。

福は誰の手に！

— 2月3日 手子^{とこぎ}后神社にて —

CONTENTS

- 第5回男女共同参画かみす市民フォーラム…………… P 2～3
- ハートフルインタビュー（福祉ボランティア） …… P 4
- レポート（フィンランドに人材育成を学ぼう） …… P 5
- 父親委員会の活動紹介（柳川小，太田小） …… P 6
- 感じた！気づいた！コーナー…………… P 7
（県ハーモニー功労賞受賞，女性総合相談ほか）
- 風景（国指定重要文化財「山本家住宅」），編集後記… P 8



男女共同参画

——『ハートフルかみす』は、男女共同参画社会をめざすための情報誌です——

かみす市民フォーラム

〜思いやりをかたちに めざそう夢のある神栖(まち)〜

トーク&コンサート うたとハープ田中ゆか*伊藤ひろし
人を認めることの大切さ



講師 伊藤ひろし氏*田中ゆか氏

プロフィール
ケルティックハープを弾きながら歌う田中ゆかさんの歌声と、伊藤ひろしさんの叩く西アフリカの太鼓ジャンベが織りなす音楽は、多くの人を魅了しています。
ゆかさんは10歳で母を亡くし、いじめやうつ病など幾多の悲しみ苦しみ乗り越えながら語るトーク&コンサートを展開中。

男女共同参画社会の実現に向けて、市民や事業者の意識の高揚を図ることを目的として、第5回男女共同参画 かみす市民フォーラムが、平成23年2月11日、神栖市文化センター 大ホールで開かれました。
当日は、時々雪が混じる雨模様にもかかわらず、350人を超える多くの方が参加しました。
来場者は神栖市民音楽祭合唱団有志による「神栖市の歌」などの合唱・功労表彰・うたとハープ 田中ゆか*伊藤ひろしのトーク&コンサート・遊元による元気な子どもたちのよさこいのアトラクションを楽しみました。



アフリカの世界に迷い込んだような、伊藤ひろしさんの珍しい楽器によるオープニング。やさしい音色のハープを奏でる、田中ゆかさんの透き通るような歌声に会場は魅了されました。ひろしさんは「西アフリ

カのジャンベは、ひとつで3つの音が出て調和、平和の太鼓でもある」と。アフリカでは、太鼓叩きは菓男とも呼ばれ、リズムを心臓の鼓動に合わせることで、痛みもなくなり、太鼓を叩くことにより、心の病が癒

されていく効果があるそうです。
また、ゆかさんは19歳の時に受けた一番きついいじめの体験を話されました。つらい時、父親に相談したところ「いじめるその人の姿をよう見てやれ」と何度も何度も言われたそうです。そのうちに相手も自分ではいじめを止められない辛い状況にあることが見えてきて、いじめる人の家庭環境にも悲しいものがあったり、その人なりに一生懸命努力しているのだなあと思えるようになったそうです。

アンコールの曲「うたの中の天国」は、亡くなったお母さんが、ゆかさんの生まれた時のことを綴った一枚の詩をもとに作られた曲。ゆかさんはこの詩と出会い、苦しく悲しかったお母さんの死に対する感じ方が変



ハープの音色とジャンベのリズムが創り出す2人のハーモニー

功労表彰 花王株式会社 鹿島工場

功労表彰は、女性の能力の活用や家庭生活と仕事やその他の活動との両立支援など、男女共同参画への取り組みを積極的に行っている事業者や個人、団体に贈られるものです。

花王株式会社鹿島工場は、平成12年より、多様性の尊重、ワークライフバランスの推進などをテーマにした「イコール・パートナシップ」推進活動を行っています。その活動の一つとして、「男性社員の育児参加促進」に積極的に取り組んでいます。

平成21年度の男性社員の育児休業の取得率は、鹿島工場(研究開発部門)においては、66.7%と、全国平均の取得率1.27%を大きく上回りました。

また、仕事と生活の両立支援制度として、マタニティ支援、育児支援、看護・介護支援などの制度も充実しており社員から好評を得ています。

このような取り組みが認められ、今回の受賞となりました。



功労表彰 花王株式会社 鹿島工場 (工場長 森村 元博氏)

〈工場長から一言〉

花王では社員と会社が協調して安全・清潔で健康的な働きやすい職場を保つよう心がけております。

今回の名誉ある受賞を励みとして、今後とも仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)と男女共同参画の推進に努めて参りたいと思います。

オープニング 神栖市民音楽祭合唱団有志



受付での様子



アトラクション 遊元 幼児・小学生のよさこいチーム



講師を囲んで 実行委員さんの記念撮影



来場者の声

初めて来てみましたが、全体的にとっても良かった。(60代女性)

近所に親戚知り合いがいなかったため、子どもを預かってくださったのが、うれしかったです。(30代女性)

もっと大勢の男性の参加をお願いしたい。(60代男性)

小さい子どもが踊っているのを見て、励みになった。(60代男性)

澄んだ透明感のある声、重いテーマをひょうひょうと語ることで、とても胸に響きました。(50代女性)

市民への告知方法の検討をもっと若い人の参加を図れるような企画がほしいと感じました。(50代女性)

第5回 男女共同参画 かみす市民フォーラム実行委員

- ・野村みさ子さん(委員長)
- ・諸永照夫さん(副委員長)
- ・小川万代さん
- ・勝浦和夫さん
- ・鈴木清香さん
- ・高野美江子さん
- ・野口宗意さん
- ・野口栄美子さん
- ・南成子さん
- ・原範子さん



ハートフルインタビュー なにが、役に立ちたくて始めました



岡崎 輝男さん
(溝口在住)

会社を退職後、高齢者の役に立ちたいと始めたボランティア活動。現在は「あゆみの会」の代表、シルバリーハビリ体操指導士として活躍中の岡崎輝男さんにお話を伺いました。

★ボランティアを始めたきっかけは？

会社を退職後、平成13年に3級ヘルパーの養成講座に参加。講座終了後、受講生たちの食事会の席で盛り上がり、お世話になったので、なにか高齢者のお役にたてればと、仲間と共に「あゆみの会」を立ち上げました。

★「あゆみの会」の活動は？

メンバーは現在11名で、市内の福祉施設でのイベントの手伝いや協力。神栖市社会福祉協議会（社協）主催で一人ぐらしの高齢者の「さわやか会食会」や遠足の協力などを交代で行っています。



笑顔がやさしい岡崎さん
(さわやか会食会にて)

★シルバリーハビリ体操指導士になられた経緯は？

この体操は、高齢者の生活能力を維持し、また地域の介護力を高めることをねらいとしています。平成17年に「シルバリーハビリ体操指導士」の養成講座を勧められて、県の健康プラザに通いました。翌年に、神栖市シルバリーハビリ体操指導士会を仲間と立ち上げ、市内の福祉施設や高齢者の会合の席で指導をしています。

★指導士は神栖市に何名いますか？

指導士会に70名くらい所属しています。12月の定例会に、50名の参加がありました。

★わくわくサロンのお手伝いをしているのですが？

溝口行政区で昨年10月から始めた「友愛サロン」で、毎回、リハビリ体操の指導をしています。12月はサンタクロースに扮しました。参加者は80歳前後の女性が20数名です。お手伝いに、地域の方が来てくださり、おいしいご馳走や、工夫を凝らした出し物でおもてなしをし、大いに楽しいひと時を過ごします。



右 ウサギの折り紙・春の七草
正月の花でおもてなし

1月7日の友愛サロン

左 岡崎さんの指導で体操



★他にはどのような活動をしていますか？

12年前に退職して、神之池を走っていたとき、仲間と声をかけ、なにか役立つことをしようと、チャリティーマラソンを始めました。その後社協主催のふれ愛フェスティバル24時間チャリティーマラソンに、会員は千円で参加し、一般の方にも協力してもらい、年々参加者も増えて、今年は5万円余りの募金が出来ました。

★今後のボランティア活動への思いは？

これからだんだん高齢者が増えていくので、支えるボランティアの方も増えてほしい。定年後時間のある方は、参加してほしいと思っています。

まずは、花植えや海岸清掃など出来ることからボランティアに参加してみたいです。活動して、高齢者の方の笑顔をもたらすのが一番の励みで、少しでも長く続けていきたいです。

◆岡崎さんは、終始おだやかに、淡々と語ってくださいました。週に4、5日は活動しているそうです。

レポート フィンランドに人材育成を学ぼう

一県女性団体連盟主催 人材育成海外研修フィンランドツアーに参加して



ムーミンやサンタクロース、シベリウスの『フィンランドシア』、サウナ、キシリトールでも知られる国フィンランドを訪れました。

最近注目されている「フィンランドメソッド」による世界トップレベルの教育水準と高福祉社会は、日本はもちろんのこと国際的にも信用され高く評価されています。



野村 みさ子さん
(柳川在住)

森と湖の国フィンランド

フィンランドは人口約530万人、面積は日本よりやや小さく33・8万平方メートル。森と湖に囲まれた美しい国でした。「自然環境享受権」があり、ルールさえ守れば公園や庭先の花、キノコ、ベリー類を自由に採取できます。10月3日、県女性団体連盟主催フィンランドツアーの団員26名が成田を出発し、夕刻ヘルシンキに到着。視察先は8ヶ所と超過密スケジュールでしたが、夜は楽しくゆつくりと語り合うことができました。

一週間の滞在期間中、ちょうど見事な紅葉で美しい街並み、建物のたたずまいに触れ歴史遺産の素晴らしさを目の当たりにし、改めて参加できたことに感謝しています。



出発式での記念写真

プレイパーク

一番心に残ったのは、学童施設がある森の「プレイパーク」です。地域のコミュニティの場として、午前中は乳幼児が親子で訪れ、午後は小学生が遊びに来ます。夏・冬休みには、昼食が無料なのでお皿を持ってやって来るそうです。



プレイパークでの子どもたち

この施設は、ヘルシンキ市が所有しています。市内にはこのような施設が71ヶ所あります。

- ① 協働で生活していこう
 - ② 地域を愛し、ここで暮らしていこう
 - ③ アイデンティティを尊重しよう
 - ④ 皆で一緒に生きていこう
- 代表のキリス・マリアさんは運営のモットーとして、
- と語ってくれました。スタッフは4名で、アフガニスタンとパキスタンの実

人は国の宝

最近の子どもたちは、自己中心的で、共通のルールとしていじめや暴力は絶対にいけない！としています。何か問題が起きたときには、まず子どもたちで解決させます。それでも駄目なときには、保護者同士で話し合い、未解決のままにはしていませんでした。

最近の子どもたちは、自己中心的で、すぐ友人や先生に責任転嫁し、相手を尊重する心が足りないと感じます。お互いがよく対話を重ね、心を通わせて、必ず問題を解決する事が大切だと思いました。

混沌の昨今、時代は殺伐としています。暗い世相の今こそ、私たちがスクラムを組んで、「未来を担う宝」である子どもたちが希望を持って生きられる、安心で安全な地域づくりへと変革していくことが重要だと思っています。

フィンランドで学んだ「一人ひとりを信じ、子・親共に成長し、生まれた人全員が国の宝・人材である」との姿勢で、子育て支援に取り組んで行きたいと思っています。



ヘルシンキ大聖堂

感じた！気づいた！男女共同参画社会



原さんが県ハーモニー功労賞を受賞

男女共同参画社会の推進をはじめ、農業分野など、積極的に取り組んでこられた原範子さんが、平成22年度ハーモニー功労賞（個人の部）を受賞されました。
この賞は、県より男女共同参画の推進に功績があった県民・団体・事業所に対して贈られるものです。
今年度は、個人の部2名、団体の部3団体、事業所の部3事業所が受賞されました。



原 範子さん（矢田部在住）

【原さんから一言】
ハーモニー功労賞をいただき
光栄に存じます。
我が家では「出来ることを出来る人がやり、隠し事をせず、いきいき働く」ことをめざして取り組んでまいりました。
農林水産分野において、平成32年までに指導的地位にある女性の占める割合が30%になるように期待されておりますので、神栖市でも多数の女性の農協理事や農業委員が登用されるよう願っております。

- 【主な公職歴】
- 県女性農業士会 会長
- 県男女共同参画審議会委員
- 市女性団体連絡会 会長
- 市男女共同参画審議会 会長
- 市農業委員



神栖市女性総合相談

～ひとりで悩んでいませんか？そんなあなたの悩みをお聞きします。～

家庭や職場、地域などで女性が直面するさまざまな問題について、専門の女性相談員が解決に向けてともに考えます。

例えば、夫婦・恋人・家族の問題、子育て、近所・職場・学校での人間関係、身体や性に関することなど…

悩んでいることを一つずつ整理し、誰かに聞いてもらうことで、心が少しでも軽くなるかもしれません…。

秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

（一人1時間程度／相談無料）

★面接相談

<神栖地域> 第1・3・4・5 火曜日 13:00～16:00
<波崎地域> 第2 火曜日 13:00～16:00

※要予約／電話：0299-90-1171 市民協働課
（年末年始を除く、平日9:00～17:00）
*相談会場については、予約の際お問い合わせください。

★電話相談（専用電話：0299-91-1236）

第1・3・5 火曜日 13:00～16:00

男女共同参画についての本を紹介いたします。

おすすめの本



「男女共同参画社会へ」坂東真理子/著（勁草書房）

男女共同参画社会の実現に向けて今何が必要か。行政側の推進役を担ってきた著者が、長い道のりと逆風のなかで課題を明らかにする。



「女性が変える生活と法」佐々木静子/編著（ミネルヴァ書房）

女性をめぐる社会の状況は大きく変わっている。介護、少子化、環境問題、政治など身近なキーワードで女性の「いま」を考える。

～ 子どもたちの未来のために ～

神栖市PTA連絡協議会 父親委員会

父親委員会は、父親の教育参加の意識向上とともに、父親及び社会的見地から児童生徒の健全育成を図ることを目的として、活動に取り組んでいます。市内の小学校の父親委員会の活動をシリーズで紹介します。

柳川小学校 “柳川小父親委員会”

代表：会長 玉造 一樹
活動を始めた年：2008年度
会員数：会員11名
活動内容：PTAバザー協力・奉仕活動（草刈り）・ソフトバレー・ソフトボール・ハッピーサタデー協力
活動してみたの感想：須田小、太田小の父親委員会とソフトボール大会を通じて親睦を深めることができました。
また、先生方とプレーを通してのふれあいから、先生方の人柄もわかり貴重な体験をすることができました。
今まで、子育ては母親にまかせきりで、学校へ行くことはあまりありませんでした。今年、父親委員となり、学校へ行く回数が増え、学校の様子や子どもたちと先生方のふれあいをみることができました。
これからは、父親委員の協力体制を築き、父親の背中をたくさん子どもたちに見せていきたいと思えます。多くの父親の協力を期待しています。

親睦を深めています



ソフトバレー「お母さん方と協力して」



父親委員会ソフトボール大会「優勝しました」

太田小大好き！学校に泊まっちゃおう



竹細工「しっかりおさえてね！」



流しそうめん「冷たくておいし〜い」

太田小学校 “親地委員会”

代表：委員長 鈴木 雅雄
活動を始めた年：2010年度
会員数：役員2名、会員（PTA会員・地域の協力者の皆様）
活動内容：PTA活動への協力、波崎三中学区のPTA交流事業（ソフトボール大会）、夏休みイベント体験事業の開催
活動してみたの感想：事業を通して、子どもたちから地域の大人としての責任と、大人になって忘れてしまった純粋な心など、多くの気づきを得ております。そして子どもならではのパワーをもらっています。
宿泊体験、ゲーム、夜の学校探検、流しそうめんなどを子どもたちに体験してもらいました。流しそうめんは、本格的に竹林から竹を切り出し、ノコギリを使い竹の器や箸作りを体験して参加者の皆に大変喜んでもらえました。
これからも引き続き、太田小の児童・保護者・先生・地域の方々に、「太田小っていいよね」と思っていただけることを目標に皆で力を合わせ楽しんでやっていきたいと考えております。子どもたちが、この地域で夢と希望を育み、将来この故郷で育った事が良かったと思えるそんな地域づくりに関わっていきたくです。

風景

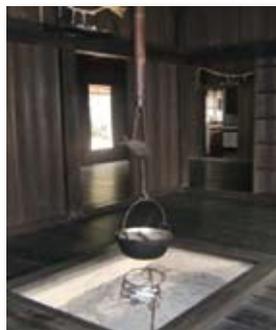
知らなかった、こんな場所
まだ、行ってなかったあんなところ
散歩で見つけた素敵なおところ
そんな市内の様子を紹介します



よせむねづくり かやぶき
寄棟造、茅葺で、間口19.6m（約10間）、奥行10.6m（5間半）の南正面東寄りに突出部を付けた曲屋形式であり、正面及び西側面がせがい造という軒下が大きく張り出した造りになっている。



神棚と天井の一部



ヒロマ（広間）の炉



ニワバ（庭場）にある2連の竈

◆所在 〒314-0116
茨城県神栖市奥野谷4281

◆所有者 山本 信三郎

◆電話 0299-96-0630

*見学は、土日10:00～16:00可
その他はご連絡ください。

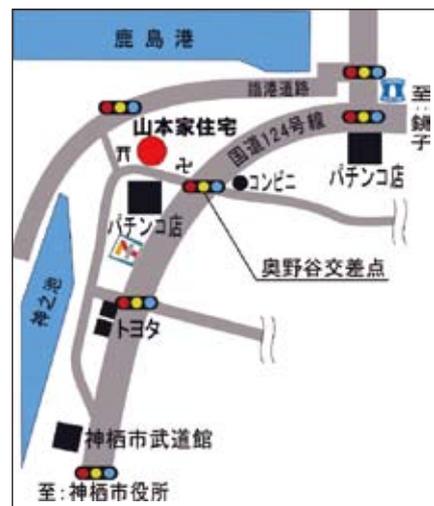
【編集後記】

春がそこまで来ましたね。
「今日もきっと、いいことがある」と言ってみませんか！
何か新たな発見（出会い）があるかも…。



皆さんの声を
お寄せください
女性と男性がともに手を取りあって、
新しい地域づくりに活躍されている方
やグループ、また、とりあげてほしい
ニュースなどお寄せください。皆さま
からのご意見をお待ちしています。

地図



編集／発行

ハートフルがみす Mar.2011 Vol.15
神栖市男女共同参画情報誌編集委員
企画部 市民協働課 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5
TEL 0299-90-1171 FAX 0299-90-1112 E-mail kyodo@city.kamisu.ibaraki.jp